

1978
8/10

第215号

□ 発行 / 新潟県西蒲原郡西川町役場 □ 編集 / 総務課 □ 毎月10日・25日発行

西川まつり



いよいよ、恒例の西川まつりが二十四日から二十七日（ただし、盆踊り大会は十七日、十八日）までの間盛大に行われます。

町ぐるみ、家族ぐるみの参加で楽しい西川まつりとなりますよう、皆さんのご協力をお願いします。

▽西川まつり行事△

八月十七日（木）

○盆踊り大会 午後八時から福祉会館裏

曲目 越後金ぼこ盆唄、佐渡おけさ、岩室甚句

八月十八日（金）

○盆踊り大会 午後八時から福祉会館裏

曲目 越後金ぼこ盆唄、佐渡おけさ、岩室甚句

八月二十四日（木）

○のど自慢大会 午後七時三十分から曾根神社境内

内（特別出演 NHKのど自慢第一回優勝者

風間銀一さん）

※雨天の場合は福祉会館

八月二十五日（金）

○民謡流し 午後八時から 越後金ぼこ盆踊り

八月二十六日（土）

○小学生パレード 午前九時三十五分から（曾

根小・鎧郷小・升鴻小）

※コース

西川中学校→学校町→炉→役場前→朝日町→本町通り→曾根小学校→本町通り→西川中学校の順にパレードします。

※雨天の場合中止

八月二十七日（日）

○みこし渡御 午後五時曾根神社出発

○ザ・ピンボケショーとトランボリンショウ
午後一時から西川中学校グラウンド

※雨天の場合は西川中学校体育館

○みこし渡御 午後四時三十分琴比羅社出発
も午後八時三十分からです。



公民館長

成人式によせて

田子了秀

成人の日を迎える皆様、おめでとうございます。八月十五日町で行われる成人式はたいへん暑く、忙しいでしょうが、是非全員

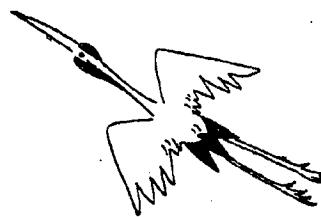
ご出席下さい。町内に住んでいる人、故郷をはなれている人たちも久々に懐しい友人に会うことは実にすばらしいことです。どうぞ、『友情』をあたため成人になつたことをたしかめ合って下さい。

…さて、例年のように成人の方々に日頃考えていることを一言……

千宗旦は、茶聖といわれる千利休の孫で高名な茶人です。その宗

職はその一枝を小僧に持たせ宗旦のものを持たせました。いつも使

いにゆくと宗旦からお菓子をもらわれる心の余裕はすばらしい



成人おめでとうござります



9月は5日です



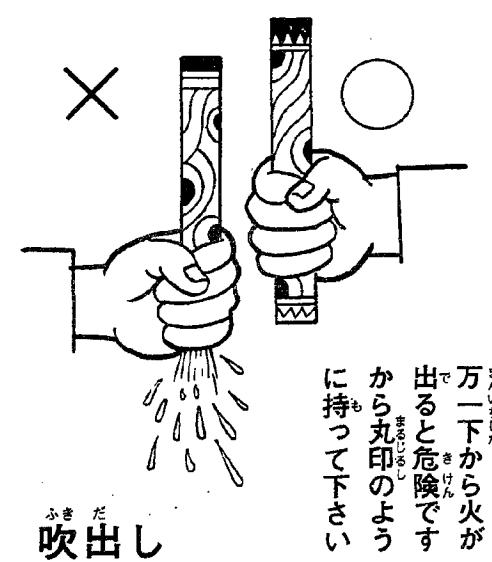
役場事務に対する意見・要望・苦情などについて、お気軽に相談においで下さい。

相談員の自宅の電話番号は二五一二番です。電話による相談も歓迎します。

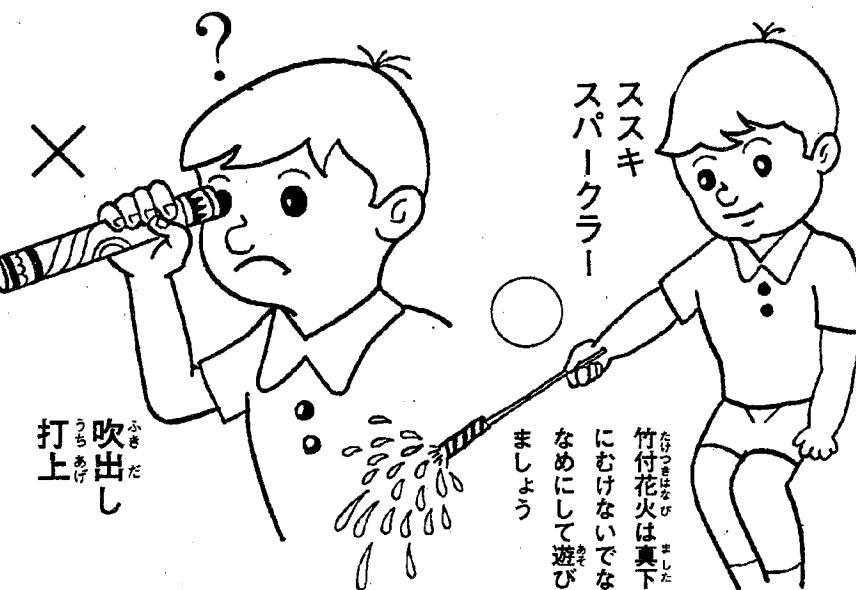
△毎月第一火曜日
午後五時から五時二十分まで
▼電話 三一五番

一心配ごと相談一	
とき	毎週月曜日午後1時から午後3時まで
ところ	老人いこいの家「西川荘」
※ 心配ごとは、秘密・無料。	
お気軽ににおいてください。	
〔9月の相談員〕	
4日	高井熊雄氏・坪井巳之三郎氏
11日	高井熊雄氏・赤川幸平氏
18日	高井熊雄氏・高橋亥恵氏
25日	高井熊雄氏・伝川幸松氏

正しく使って 楽しい花火



万一下から火が
出ると危険です
から丸印のよう
に持って下さい

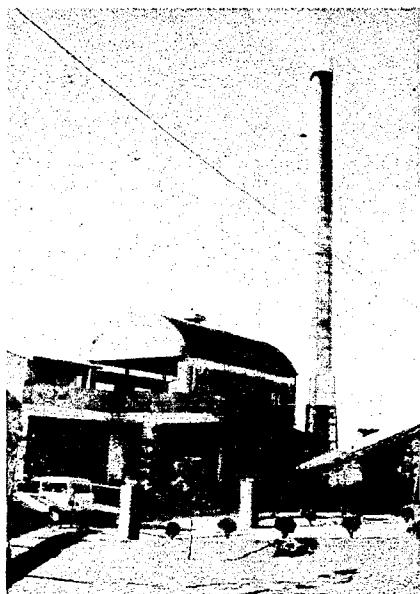


ふきだ吹出し
竹付花火は裏下
にむけないでな
なめにして遊び
ましよう

今回、法律等の改正が行われ、制度が次のように変わりました。
一、手当額が引き上げられました。
昭和五十二年八月分から、これまでの月額五、五〇〇円が月額六、二五〇円に引き上げられました。
二、所得の現況届の提出期限が変更されました。
これまでの毎年六月一日から三〇日までが八月十一日から九月十日までの間になりました。
なお、既に現況届を提出された方は、改めて現況届を提出されなくともよろしいです。

福祉手当を受けている
みなさん……

- 夏の訪れとともに、花火を楽しむ季節となりました。
- 花火遊びは、子供たちにとって楽しみのひとつですが、使用方法を誤ると火事やケガなどの事故になってしまいます。
- そこで、子供たちが楽しく花火遊びできるように家庭でも次のことに注意してください。
- 花火を人や家に向けたりして遊ばない。
- 燃えやすい物のある場所では遊ばない。
- 花火を人や家に向けたりして遊ぶと必ず守る。
- 花火を人や家に向けたりして遊ばない。
- 燃えやすい物のある場所では遊ばない。
- 消火用の水バケツを必ず用意する。
- 花火遊びをするときは、なるべく大人もいっしょになつて遊ぶ。
- 吹き出しども、打ち上げもの筒先をのぞかない。
- 風が強かつたり、火災に関する注意報や警報の発令されるときは、絶対に遊ばない。
- 花火はボケットに入れない。
- 花火をぼぐしたり、ピンなどに詰めたりしない。
- たくさんの花火に一度に火をつけない。
- 吹き出しども、打ち上げもの筒先をのぞかない。
- 花火はボケットに入れないと、花火をぼぐしたり、ピンなどに詰めたりしない。
- たくさんの花火に一度に火をつけない。



焼却業務の休み

お知らせ

(ごみ焼却場の都合で八月十六日(水)の焼却業務を休みます。)

ご迷惑でしうがご協力ください。

夏のゴミについて
協力を!!

自衛官募集!!

一来春高校を卒業される諸君へ

自衛隊
若者の世界
官は大地に
立つて生き
ています。
しっかりと
移り変わる
現象が目
さまさま



●採用案内(予定)

種別	受付	試験	任用
2等陸・海・空士	男子 常時	3月卒業予定の学生 10月~3月	採用直前でお知らせします
女子	10月	10月	54年3月下旬
一般貢供補学生	8月~9月	1次 10月上旬 2次 10月下旬	54年3月下旬
航空学生	8月~9月	1次 10月上旬 2次 10月下旬 3次 11月下旬(空のみ)	54年4月上旬
看護学生	10月~11月上旬	1次 11月上旬 2次 12月上旬	54年4月上旬
防衛大学校学生	10月~10月中旬	1次 11月上旬 2次 12月上旬	54年4月上旬
防衛医科大学校学生	10月~11月上旬	1次 11月下旬 2次 54年1月上旬	54年4月上旬
幹部候補生(陸海空) (選抜)	10月 (選抜)	1次 11月上旬 2次 12月上旬	54年4月上旬
自衛隊生徒	11月~12月	1次 54年1月上旬 2次 54年1月中旬	54年4月上旬

街を自然を美しく

吸いがらの投げ捨てはやめましょう。

Smokin' Clean



愛の献血ありがとう

(昭和53年6月15日献血協力者123名)

(敬称略)

押付	七番町	彦靖工治子	和彦	一子郎	第一子郎
矢島	八番町	エイ治子	エイ	一博	義弓明作
	新栄町	英賢邦男	英賢	一ツ	典隆子
	水道町	利文三	利文	一	勝希博
	一一番町	律博	律	二	勝
天竺堂	二番町	喜博	喜	三	子
眞田	三番町	亮	亮	エ	サ
西汰上	四番町	理	理	江	太直
中下	五番町	修	修	子	栄勇
島山	六番町	利	利	一	廣
	七番町	一	一	マ	一
	崎1区	久仁	久	久	一
	崎2区	林	林	一	道
	崎3区	佐	佐	二	次
		水	水	三	喜
		五十	五十	四	平
		浦	浦	五	正
		橋	橋	六	幸
		井	井	七	合
		野	野	八	太
		沢	沢	九	加
		池	池	十	植
		川	川	十一	山
		沢	沢	十二	佐
		木	木	十三	山
		田	田	十四	加
		藤	藤	十五	中
		島	島	十六	百
		橋	橋	十七	形
		川	川	十八	田
		橋	橋	十九	大
		井	井	二十	坂
		山	山	廿一	高
		井	井	廿二	杉
		山	山	廿三	佐
		井	井	廿四	山
		山	山	廿五	島
		井	井	廿六	林
		山	山	廿七	橋
		井	井	廿八	川
		山	山	廿九	崎
		井	井	三十	内
		山	山	卅一	川
		井	井	卅二	崎
		山	山	卅三	藤
		井	井	卅四	沢
		山	山	卅五	沢
		井	井	卅六	谷
		山	山	卅七	口
		井	井	卅八	間
		山	山	卅九	藤
		井	井	四十	間
		山	山	四一	坂
		井	井	四二	下
		山	山	四三	本
		井	井	四四	下
		山	山	四五	本
		井	井	四六	下
		山	山	四七	本
		井	井	四八	下
		山	山	四九	本
		井	井	五〇	下
		山	山	五一	本
		井	井	五二	下
		山	山	五三	本
		井	井	五四	下
		山	山	五五	本
		井	井	五六	下
		山	山	五七	本
		井	井	五八	下
		山	山	五九	本
		井	井	六〇	下
		山	山	六一	本
		井	井	六二	下
		山	山	六三	本
		井	井	六四	下
		山	山	六五	本
		井	井	六六	下
		山	山	六七	本
		井	井	六八	下
		山	山	六九	本
		井	井	七〇	下
		山	山	七一	本
		井	井	七二	下
		山	山	七三	本
		井	井	七四	下
		山	山	七五	本
		井	井	七六	下
		山	山	七七	本
		井	井	七八	下
		山	山	七九	本
		井	井	八〇	下
		山	山	八一	本
		井	井	八二	下
		山	山	八三	本
		井	井	八四	下
		山	山	八五	本
		井	井	八六	下
		山	山	八七	本
		井	井	八八	下
		山	山	八九	本
		井	井	九〇	下
		山	山	九一	本
		井	井	九二	下
		山	山	九三	本
		井	井	九四	下
		山	山	九五	本
		井	井	九六	下
		山	山	九七	本
		井	井	九八	下
		山	山	九九	本
		井	井	一〇〇	下
		山	山	一〇一	本
		井	井	一〇二	下
		山	山	一〇三	本
		井	井	一〇四	下
		山	山	一〇五	本
		井	井	一〇六	下
		山	山	一〇七	本
		井	井	一〇八	下
		山	山	一〇九	本
		井	井	一〇一〇	下
		山	山	一〇一一	本
		井	井	一〇一二	下
		山	山	一〇一二	本
		井	井	一〇一三	下
		山	山	一〇一四	本
		井	井	一〇一五	下
		山	山	一〇一六	本
		井	井	一〇一七	下
		山	山	一〇一八	本
		井	井	一〇一九	下
		山	山	一〇二〇	本
		井	井	一〇二一	下
		山	山	一〇二二	本
		井	井	一〇二三	下
		山	山	一〇二四	本
		井	井	一〇二五	下
		山	山	一〇二六	本
		井	井	一〇二七	下
		山	山	一〇二八	本
		井	井	一〇二九	下
		山	山	一〇三〇	本
		井	井	一〇三一	下
		山	山	一〇三二	本
		井	井	一〇三三	下
		山	山	一〇三四	本
		井	井	一〇三五	下
		山	山	一〇三六	本
		井	井	一〇三七	下
		山	山	一〇三八	本
		井	井	一〇三九	下
		山	山	一〇四〇	本
		井	井	一〇四一	下
		山	山	一〇四二	本
		井	井	一〇四三	下
		山	山	一〇四四	本
		井	井	一〇四五	下
		山	山	一〇四六	本
		井	井	一〇四七	下
		山	山	一〇四八	本
		井	井	一〇四九	下
		山	山	一〇五〇	本
		井	井	一〇五一	下
		山	山	一〇五二	本
		井	井	一〇五三	下
		山	山	一〇五四	本
		井	井	一〇五五	下
		山	山	一〇五六	本
		井	井	一〇五七	下
		山	山	一〇五八	本
		井	井	一〇五九	下
		山	山	一〇六〇	本
		井	井	一〇六一	下
		山	山	一〇六二	本
		井	井	一〇六三	下
		山	山	一〇六四	本
		井	井	一〇六五	下
		山	山	一〇六六	本
		井	井	一〇六七	下
		山	山	一〇六八	本
		井	井	一〇六九	下
		山	山	一〇七〇	本
		井	井	一〇七一	下
		山	山	一〇七二	本
		井	井	一〇七三	下
		山	山	一〇七四	本
		井	井	一〇七五	下
		山	山	一〇七六	本
		井	井	一〇七七	下
		山	山	一〇七八	本
		井	井	一〇七九	下
		山	山	一〇八〇	本
		井	井	一〇八一	下
		山	山	一〇八二	本
		井	井	一〇八三	下

広報にしかわ

〈ぼくの作品〉



升湯小学校3年

米山晴隆くん

新体育館



指導者 三沢 繁先生

評 日の落ちるところまで、鉄柱を組み立てて働いている人のようすを描いたそうです。夕やけ空と、鉄骨の色が苦心されています。

◎8月の衛生行事◎

月日 (曜)	種目	対象	場所	時間	備考
15日 (火)	献血	16歳~64歳の希望者	役場	午前9:30 ~午後3:00	約30分間の昼休みがあります。
17日 (木)	糖尿病検診	①尿糖(+)者 ②糖尿病の人 (豊郷地区・升湯地区)	福祉会館	受付 午前6:30~6:45 (時間厳守)	当日はいっさい飲食しないでください。 個人通知します。
18日 (金)	糖尿病検診	タ (曾根地区)	"	"	"
22日 (火)	保健委員研修会	各部落町内の保健委員全員	升湯小学校	午前9:00 ~午後3:30	
23日 (水)	血圧結果指導会	7月の総合検診で精密検査(心電図、眼底検査)を受けた人	升湯小学校	午後1:30~3:00	個人通知 健康手帳持参
24日 (木)	血圧結果指導会		分館	"	"

松ヶ下守雄 氏名
樋口一廣 年齢
740 死亡日
1/6 1/4 世帯主
本人イチ 部落
鱒1 下組



氏名(旧姓名)
(盛山)光枝 資
大滝桂悟 世帯主
五番町 部落



渡辺八木 氏名
渡辺小百合 明日香
笠川玲奈 喜政志
水野明日香 勉
斎藤燃 志保
梨本竹彦 雄一
吉川勉
小林志保
吉川一
川鱒東川鱒 千隈町
西3町西2学校町
矢島1 部落



町民のうごき

お知らせ

一今月の納税

- 町県民税(第2期分)
- 国民健康保険税(第2期分)

☆納期限 8月31日

※ 納税には便利な口座振替制度をご利用ください。

8月15日正午に
一分間の黙とうを!!

日本武道館において政府主催で全国戦没者追悼式が行われます。

当日正午のサイレンにあわせて戦没者の冥福を祈るために、その場で一分間の黙とうをお願いします。

昭和53年度
行政書士試験
案内!!

○試験日程 八月二十一日(月)	受験願書受付
九月八日(金)	受験願書締切り
十月一日(日)	試験日
十月下旬	合格発表

○試験場所
新潟市(試験場は、受験票交付時に個人にて通知する。)

○受験願書等提出先
新潟県総務部地方課
電話三三一五五一内線三〇六九)

編集室から

お願い

毎月二回発行している「広報にしかわ」についてのご意見、ご希望、ご感想等がありましたらご連絡ください。
又、町民のみなさんからの投稿や、話題の提供もおまちっています。

役場総務課
広報係